

身体・知的障害者用調査票

問5 身体障害者手帳をお持ちの方におうかがいします。

(1) あなたの障害の種類をお聞かせください。(あてはまるものすべてに 印)

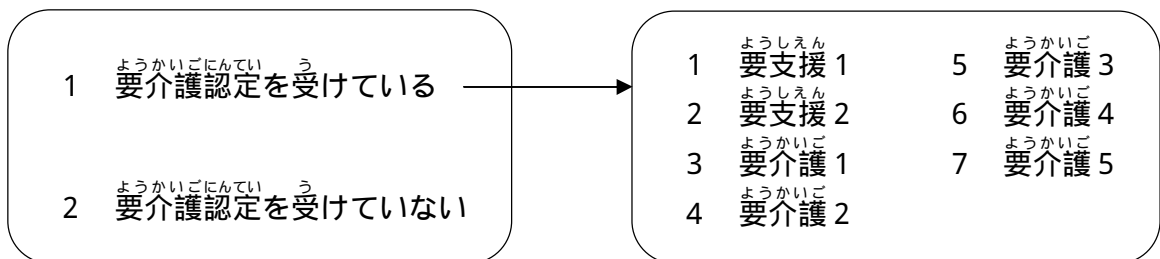
- | | |
|------------------|----------------|
| 1 視覚障害 | 8 心臓機能障害 |
| 2 聴覚障害 | 9 腎臓機能障害 |
| 3 平衡機能障害 | 10 呼吸器機能障害 |
| 4 音声・言語・そしゃく機能障害 | 11 ぼうこう・直腸機能障害 |
| 5 上肢機能障害 | 12 小腸機能障害 |
| 6 下肢機能障害 | 13 その他 |
| 7 体幹機能障害 | |

(2) 身体障害が生じた時期はいつですか。(1つに 印)

- | | | |
|---------|--------|----------|
| 1 生まれた時 | 4 10歳代 | 7 40歳代 |
| 2 0～4歳 | 5 20歳代 | 8 50歳代 |
| 3 5～9歳 | 6 30歳代 | 9 60歳代以上 |

問6 40歳以上の方におうかがいします。介護保険の要介護認定を受けていますか。

受けている場合は要介護度をお答え下さい。(1つに 印)



2 あなたの生活のことについておうかがいします。

問7 現在、一緒に暮らしている人は誰ですか。(あてはまるものすべてに 印)

- | | | |
|-------|----------|--------|
| 1 配偶者 | 6 兄弟 | 11 祖母 |
| 2 父親 | 7 姉妹 | 12 孫 |
| 3 母親 | 8 息子の配偶者 | 13 友達 |
| 4 息子 | 9 娘の配偶者 | 14 その他 |
| 5 娘 | 10 祖父 | |

問8 現在のお住まい、あるいは生活の場はどこですか。(1つに 印)

- | | |
|---------------|--------------|
| 1 自宅 | 6 病院に入院 |
| 2 借家・アパート | 7 障害者グループホーム |
| 3 公営住宅(県営・市営) | 8 会社等の寮 |
| 4 障害者施設に入所 | 9 その他 |
| 5 老人施設に入所 | |

問9 次にあげる「生活の場」のうち、今後、暮らしたいと思うのはどれですか。(1つに 印)

- 1 家族と一緒に自宅で暮らしたい
- 2 一人暮らしや結婚のために家を借りたい
- 3 専門の職員がいて共同生活ができる施設を利用したい
- 4 生活の訓練をするための施設やサービスを利用したい
- 5 病院に入院したい
- 6 その他

問10 平日の昼間を主にどこでお過ごしですか。(1つに 印)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 自宅 | 7 大学・短大・専門学校 |
| 2 保育所 | 8 職場 |
| 3 幼稚園 | 9 通所施設 |
| 4 障害児のための学校 | 10 入所施設 |
| 5 学校の特設学級 | 11 その他 |
| 6 学校の普通学級 | |

問11 地域の人とどのようなお付き合いをされていますか。(主なもの3つまでに 印)

- | | |
|-------------------------|--------------|
| 1 会った時にはあいさつをする | 6 学校行事に参加する |
| 2 世間話をする | 7 その他 |
| 3 一緒に遊ぶ | 8 付き合いをしていない |
| 4 町内会や子ども会などの地域活動を一緒にする | |
| 5 スポーツやサークル活動を一緒にする | |

問12 現在の生活で困っていることや不安に思っていることがありますか。
 (主なものを5つまでに 印)

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1 介助や支援をしてくれる人がいない | 8 介助者の健康状態が不安 |
| 2 一緒に暮らす人がいない | 9 同居の家族との関係 |
| 3 働くところがない | 10 隣人などとの関係 |
| 4 十分な収入が得られない | 11 必要な福祉サービス等が受けられない |
| 5 趣味や生きがいが見つけれない | 12 将来生活する住まい、施設等があるか不安 |
| 6 生活に必要な情報が得られない | 13 特に困っていることはない |
| 7 自分の健康や体力に自信がない | 14 その他 |

問13 悩みや困ったことを相談するのは誰ですか。(主なものを5つまでに 印)

- | | |
|----------|----------|
| 1 家族及び親族 | 8 民生児童委員 |
| 2 近所の人 | 9 障害者相談員 |
| 3 友人及び知人 | 10 学校の先生 |
| 4 専門相談機関 | 11 職場の人 |
| 5 施設の職員 | 12 その他 |
| 6 医者 | 13 誰もいない |
| 7 障害者団体 | |

問14 (1) 次の から のことをするのに介助が必要ですか。

生活動作	(生活動作ごとに1つに 印)			
	ひとりでできる	時間をかければひとりでできる	部分的に介助が必要	全面的に介助が必要
食事をする	1	2	3	4
トイレをする	1	2	3	4
入浴をする	1	2	3	4
衣服の着脱をする	1	2	3	4
家の中の移動	1	2	3	4
外出(買い物、通院等)	1	2	3	4
意思の伝達	1	2	3	4
お金の管理	1	2	3	4
緊急時の避難・連絡	1	2	3	4
その他特に介助が必要な生活動作()				

(2) 主な介助者はどなたですか。(1つに 印)

1 配偶者	7 姉妹	13 友達
2 父親	8 息子の配偶者	14 ホームヘルパー
3 母親	9 娘の配偶者	15 施設職員
4 息子	10 祖父	16 その他
5 娘	11 祖母	17 誰もいない
6 兄弟	12 孫	

(3) 主な介助者の年齢はおいくつですか。(1つに 印)

1 20歳未満	5 50～59歳	9 知らない
2 20～29歳	6 60～69歳	10 介助者は特にいない
3 30～39歳	7 70～79歳	
4 40～49歳	8 80歳以上	

3 福祉サービスについておうかがいします。

問15 以下の各種サービスについて、利用していますか、また今後利用したいですか。

ご利用の施設などの種別がわからない場合は、別紙「田辺市障害者施設一覧表」でご確認ください。

在宅サービス	利用していますか (サービスごとにどちらかに 印)		今後利用したいですか (サービスごとにどちらかに 印)	
	はい	いいえ	はい	いいえ
ホームヘルプサービス	1	2	1	2
ガイドヘルプサービス	1	2	1	2
デイサービス	1	2	1	2
ショートステイ	1	2	1	2
グループホームへの入居	1	2	1	2

施設サービス	利用していますか (サービスごとにどれかに 印)			今後利用したいですか (サービスごとにどれかに 印)		
	はい (通所)	はい (入所)	いいえ	はい (通所)	はい (入所)	いいえ
重症心身障害児施設	1	2	3	1	2	3
療護施設	1	2	3	1	2	3
更生施設	1	2	3	1	2	3
授産施設・小規模授産施設・小規模作業所	1	2	3	1	2	3

施設サービス	利用していますか (サービスごとにどちらかに 印)	
	はい	いいえ
福祉ホーム	1	2
生活訓練施設	1	2

今後利用したいですか (サービスごとにどちらかに 印)	
はい	いいえ
1	2
1	2

その他のサービス・制度	利用していますか (サービスごとにどちらかに 印)	
	はい	いいえ
療育相談	1	2
自立支援医療(育成医療)	1	2
自立支援医療(更生医療)	1	2
地域生活支援センター	1	2
障害者相談員	1	2
補装具の交付・修理	1	2
日常生活用具の給付	1	2
その他利用しているサービス	〔 〕	

今後利用したいですか (サービスごとにどちらかに 印)	
はい	いいえ
1	2
1	2
1	2
1	2
1	2
1	2
1	2

問16 問15 にあげたサービス以外で、特にどのような支援が必要だと思えますか。
(主なもの3つまでに 印)

- 1 話し相手や地域の人の声かけ、訪問
- 2 ちょっとした不安や困りごとでも相談にのってくれる身近な相談サービス
- 3 趣味やスポーツなどの集まり
- 4 食事の配達サービス
- 5 外出の時に自動車で送迎してくれるサービス
- 6 買い物など外出に付き添ってくれるサービス
- 7 自宅に来てくれる散髪や理美容サービス
- 8 その他

問17 サービスに関する情報をどこから入手していますか。
 (主なものを3つまでに 印)

- | | |
|--------------|-------------------------|
| 1 広報田辺 | 6 家族・親族 |
| 2 学校・職場・施設 | 7 専門相談機関 (福祉事務所、児童相談所等) |
| 3 テレビ・ラジオ・新聞 | 8 ヘルパー |
| 4 病院・診療所 | 9 ボランティア |
| 5 障害者団体 | 10 その他 |

問18 これまでサービス利用について不満や困ったことはありますか。
 (あてはまるものすべてに 印)

- 1 利用したいサービスが近くにない
- 2 どんなサービスがあるのかよく分からない
- 3 どのサービスが自分に合っているのかよく分からない
- 4 今までサービスを利用したことがない
- 5 特にない
- 6 その他

問19 障害者自立支援法の成立により、主な障害福祉サービスは、原則としてサービスの利用量に応じた個人負担(1割)を支払うことになりました。あなたのお気持ちは次のどれにあてはまりますか。
 (ただし所得に応じて負担上限や軽減措置があります) (1つに 印)

- 1 個人負担が増えてもサービスを利用したい
- 2 利用をやめたり、控えることを考えたい
- 3 わからない
- 4 その他

問20 利用料が必要なサービスを利用する場合、月いくらまでなら払ってもいいと考えますか。(1つに 印)

- | | |
|---------|---------|
| 1 5千円未満 | 4 3万円未満 |
| 2 1万円未満 | 5 3万円以上 |
| 3 2万円未満 | |

問21 あなたの世帯の主な収入源は何ですか。(主なもの2つまでに印)

- | | |
|-----------|---------|
| 1 給料・賃金 | 5 財産収入 |
| 2 公的手当 | 6 年金 |
| 3 事業収入 | 7 その他 |
| 4 家族からの援助 | 8 収入はない |

問22 次の事業や制度を知っていますか。また、今後利用したいと思いませんか。
(事業の認知、今後の利用意向、それぞれにお答えください)

事業・制度の名称と概要	事業の認知 (1つに印)		今後の利用意向 (1つに印)			
	知っている	知らない	利用している	利用したい	利用したくない	わからない
地域福祉権利擁護事業 障害のために福祉サービスの利用について判断がつきにくい場合や手続きが難しい場合、そのお手伝いをする事業(有料)	1	2	1	2	3	4
成年後見制度 障害により判断能力が不十分で、金銭管理等ができない場合に、財産管理および身上監護に関する契約等の法律行為全般を援助する制度	1	2	1	2	3	4

4 医療・保健についておうかがいします。

問23 健康状態はいかがですか。(1つに印)

- | | |
|-----------|-------------|
| 1 健康である | 3 あまり健康ではない |
| 2 まあ健康である | 4 健康ではない |

問24 最近の健康状態で、感じていることは何ですか。(あてはまるものすべてに印)

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 体力の衰えを感じる | 6 物忘れがひどくなった |
| 2 何をしても疲れやすくなった | 7 気分が落ち込むことが多い |
| 3 肥満が気になる | 8 特に感じていることはない |
| 4 歯の具合がよくない | 9 その他 |
| 5 ふだんのストレスがたまっている | |

問25 あなたは通院していますか。また、通院している方は、どれくらいの頻度で通院していますか。(1つに 印)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 週 2 回以上通院している | 4 月 1 回程度通院している |
| 2 週 1 回程度通院している | 5 通院していない 問27 へ |
| 3 月 2 回程度通院している | |

問26 問25 で 1~4 と回答した「通院している」方におうかがいします。通院などでお困りのことはありますか。(主なもの3つまでに 印)

- 1 通院するときに介助をしてくれる人がいない
- 2 専門的な治療を行う医療機関が身近にない
- 3 専門的なりハビリができる機関が身近にない
- 4 ちょっとした病気やけがのときに受け入れてくれる医療機関が身近にない
- 5 気軽に往診を頼める医師がいない
- 6 歯科診療を受けられない
- 7 医療費や交通費の負担が大きい
- 8 気軽に訓練にきてくれる機能訓練士がいない
- 9 特に困っていない
- 10 その他

5 保育・教育についておうかがいします。

問27 あなたは保育所や学校に通所・通学していますか。(1つに 印)

- | | |
|------------|-------------|
| 1 はい 問28 へ | 2 いいえ 問30 へ |
|------------|-------------|

問28 あなたの通所・通学先は次のどれにあたりますか。(1つに 印)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1 保育所・幼稚園 | 5 小・中学校・高等学校(普通学級) |
| 2 障害児通園施設・児童デイサービス | 6 大学・短大・専門学校 |
| 3 盲学校・ろう学校・養護学校 | 7 その他 |
| 4 小・中学校(障害児学級) | |

問29 通所・通学つうしょ つうがくして、感じかんていることは何なんですか。(あてはまるものすべてに 印じるし)

- 1 今の保育所いま ほいくしょや学校がっこうに満足まんぞくしている
- 2 障害しょうがいのない児童じどう・生徒せいととのふれあいが少すくない
- 3 周囲しゅういの児童じどう・生徒せいと、またはその保護者ほごしゃの理解りかいがない
- 4 送迎そうげいの体制たいせいが不ふ十分じゅうぶん
- 5 通所・通学つうしょ つうがくに時間じかんがかかる
- 6 進路指導しんるしどうが不ふ十分じゅうぶん (自立じりつして働はたらけるような力ちからをつけさせてほしい)
- 7 障害しょうがいが理由りゆうで利用りようできない設備せつびがある
- 8 ノーマライゼーションの考かんがえ方かたに沿そった保育ほいくや授業じゅぎょうの内容ないようとなっていない
- 9 休日等きゅうじつどうに活動かつどうできる仲間なかまや施設しせつがほしい
- 10 学校がっこうに学童保育がくどうほいくがあるが利用りようできない
- 11 学童保育がくどうほいくがない
- 12 特とくにない
- 13 その他た

ノーマライゼーション: 障害者しょうがいしゃや高齢者こうれいしゃなど、社会的に不利しかいてきを受けやすい人々ひとびとが、社会しゃかいの中で他の人々ひとびとと同じように生活せいかつし、活動かつどうすることが社会しゃかいの本来ほんらいある姿すがたであるという考かんがえ方かた。

6 仕事しごとについておうかがいします。

問30 就労しゅうろうの状じょう況きょうや形けい態たいは次つぎのどれですか。(1つに 印じるし)

- | | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| 1 常勤 <small>じょうきん</small> で仕事 <small>しごと</small> をしている (福祉的 <small>ふくしてきしゅうろう</small> 就労 <small>ふく</small> を含む) | 問31へ |
| 2 パートタイムやアルバイト <small>ないしょく</small> (内職 <small>しごと</small>) の仕事 <small>しごと</small> をしている | 問31へ |
| 3 現在 <small>げんざい</small> は仕事 <small>しごと</small> をしていないが探 <small>さが</small> している | 問32へ |
| 4 学校 <small>がっこう</small> へ通 <small>かよ</small> っている | 問32へ |
| 5 働 <small>はたら</small> きたくても働 <small>はたら</small> けない | 問33へ |
| 6 就労 <small>しゅうろう</small> を希 <small>き</small> 望 <small>ぼう</small> していない | 問34へ |
| 7 その他 <small>た</small> | 問34へ |

問31 問30で1～2と回答かいとうした「仕事しごとをしている」方かたにおうかがいします。

(1) 就労先しゅうろうさきは次つぎのどれですか。(1つに 印じるし)

- | | |
|----------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 民間企業 <small>みんかんきぎょう</small> | 4 福祉的 <small>ふくしてきしゅうろう</small> 就労 <small>じゅさんしせつ</small> (授産施設 <small>さきょうしよ</small> ・作業所) |
| 2 官公庁 <small>かんこうちよう</small> ・団体 <small>だんたい</small> | 5 その他 <small>た</small> |
| 3 自営業 <small>じえいぎょう</small> (家業 <small>かぎょう</small> を含む) | |

(2) 現在の仕事の就労期間はどのくらいですか。 <平成18年7月1日現在>

()年 (1年未満の場合は「0」と記入してください)

(3) あなたは現在の仕事や職場に満足していますか。

項目ごと1つに (項目ごと1つに 印)	満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば不満である	不満である
雇用の形態	1	2	3	4
仕事の内容	1	2	3	4
職場の施設や設備の面	1	2	3	4
職場の人間関係の面	1	2	3	4
就労による収入	1	2	3	4
職場でのサポート	1	2	3	4

問32 問30で3～4と回答した「仕事を探している」または「学校へ通っている」方におうかがいします。あなたはどのような仕事に就きたいですか。

就労の形態は (1つに 印)	1 常勤で仕事をしたい 2 パートタイムやアルバイトの仕事をしたい 3 その他 ()
就労先は (あてはまるものすべてに 印)	1 民間企業 2 官公庁・団体 3 自営業 (家業を含む) 4 福祉的就労 (授産施設・作業所) 5 その他

問33 問30で5と回答した「働きたくても働けない」方におうかがいします。働けない理由は何ですか。(主なもの3つまでに 印)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 重度障害のため | 6 通勤が困難なため |
| 2 病気のため | 7 家事・育児のため |
| 3 高齢のため | 8 就学・技術習得のため |
| 4 働く場がないから | 9 その他 |
| 5 希望職種がないため | |

問34 全員におうかがいします。あなたが希望する仕事に就くうえで、次のような課題の解決が必要ですか。過去の経験も含めてお答えください。また、現在就労していない方は将来の予測でお答えください。

<small>こうもく</small> <small>(項目ごと1つに</small> <small>じるし</small> <small>印)</small>	<small>とても</small> <small>ひつよう</small> <small>必要</small>	<small>どちらか</small> <small>といえ</small> <small>ば</small> <small>ひつよう</small> <small>必要</small>	<small>どちらか</small> <small>といえ</small> <small>ば</small> <small>ふひつよう</small> <small>不必要</small>	<small>ふひつよう</small> <small>不必要</small>
<small>しょうがい</small> <small>ひと</small> <small>しゅうろう</small> <small>しえん</small> 障害のある人の就労を支援する <small>そうだんまどぐち</small> 相談窓口	1	2	3	4
<small>せんもんてき</small> <small>しえんいん</small> <small>はいち</small> 専門的な支援員の配置	1	2	3	4
<small>しょうがい</small> <small>ひと</small> <small>たい</small> <small>しよくぎょうきょういく</small> 障害のある人に対する職業教育	1	2	3	4
<small>じぎょうぬし</small> <small>りかい</small> 事業主の理解	1	2	3	4
<small>ほか</small> <small>じゅうぎょういん</small> <small>こきゃく</small> <small>りかい</small> 他の従業員や顧客などの理解	1	2	3	4
<small>つうきん</small> 通勤におけるバリア <small>どうろ</small> <small>こうきょうこうつう</small> <small>かいしょう</small> (道路や公共交通など)の解消	1	2	3	4
<small>しよくば</small> <small>しせつ</small> <small>せつびめん</small> <small>かいしょう</small> 職場の施設や設備面のバリアの解消	1	2	3	4
<small>じぶんじしん</small> <small>しんりてき</small> <small>よういん</small> 自分自身の心理的な要因 <small>ふあん</small> <small>しょうきよくてき</small> <small>かいしょう</small> (不安・消極的など)の解消	1	2	3	4

7 生活全般についておうかがいします。

問35 通勤や通学、施設や病院への通院など、外出する際の交通手段は何ですか。
(主なもの3つまでに 印)

- | | | |
|--------------|---------------|-------------|
| 1 バス | 4 電車 | 7 徒歩 |
| 2 自家用車(本人運転) | 5 タクシー・介護タクシー | 8 車いす・電動車いす |
| 3 自家用車(家族運転) | 6 自転車 | 9 その他 |

問36 外出のとき、不便に感じたり困ることは何ですか。
(あてはまるものすべてに 印)

- 1 公共交通機関の利用が不便(路線がない、バスの便が少ない、乗降が難しいなど)
- 2 障害者用駐車場がない、または少ない
- 3 歩道に問題が多い(狭い、障害物が多い、誘導ブロックの不備など)
- 4 建物内の設備が利用しにくい(階段、トイレ、案内表示など)
- 5 休憩できる場所が少ない(身近な公園や歩道のベンチなど)
- 6 介助者がいないと外出できない
- 7 その他
- 8 特になし

問37 地震など災害発生時の避難方法等についておたずねします。
(1)一人での避難することができますか。(1つに 印)

- 1 できる 問38へ 2 できない 3 わからない 問38へ

(2)(1)で2と回答した「できない」方におうかがいします。
避難するのに困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに 印)

- 1 避難場所まで行けない(坂や階段がある、避難場所が遠いなど)
- 2 緊急時の介助者がいない
- 3 介助している人が高齢・病弱等で緊急時の介助ができない
- 4 近隣の人間関係が疎遠でお願いできない
- 5 災害時の緊急の連絡方法・連絡先がわからない
- 6 災害時の情報入手・連絡の手段がない
- 7 その他

問38 日常生活において、障害があるために差別や偏見、疎外感を感じることはありませんか(1つに 印)

- | | | | |
|-----------|------|----------------|------|
| 1 よく感じる | 問39へ | 3 ほとんど感じたことはない | 問40へ |
| 2 ときどき感じる | 問39へ | 4 まったく感じたことはない | 問40へ |

問39 問38で1～2と回答した「差別や偏見、疎外感を感じている」方におうかがいします。どのようなときにそれを感じましたか。(あてはまるものすべてに 印)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 仕事や収入 | 7 街かどでの人間の視線 |
| 2 教育の場 | 8 店などでの対応・態度 |
| 3 人間関係 | 9 市役所職員の対応・態度 |
| 4 冠婚葬祭 | 10 交通機関の利用 |
| 5 スポーツ・趣味の活動 | 11 その他 |
| 6 地区の行事・集まり | |

問40 全員におうかがいします。障害のある人にとって住みよいまちをつくるために、どのようなことが必要だと考えますか。(主なもの5つまでに 印)

- 1 何でも相談できる窓口をつくるなど相談体制の充実
- 2 サービス利用の手続きの簡素化
- 3 行政からの福祉に関する情報提供の充実
- 4 保健や福祉の専門的な人材の育成と資質の向上
- 5 参加しやすいスポーツ・サークル・文化活動の充実
- 6 いろいろなボランティア活動の育成
- 7 在宅での生活や介助がしやすいよう、保健・医療・福祉のサービスの充実
- 8 リハビリ・生活訓練・職業訓練などの通所施設の整備
- 9 地域でともに学べる保育・教育内容の充実
- 10 職業訓練の充実や働く場所の確保
- 11 障害の有無にかかわらず、住民同士がふれあう機会や場の充実
- 12 利用しやすい道路・建物などの整備・改善
- 13 障害に配慮した公営住宅や、グループホームの整備など、生活の場の確保
- 14 災害のときの避難誘導體制(緊急通報システムなど)の整備
- 15 差別や偏見をなくすための福祉教育や広報活動の充実
- 16 本人や家族の積極性
- 17 その他

精神障害者用調査票

問5 40歳以上の方におうかがいします。介護保険の要介護認定を受けていますか。
 受けている場合は要介護度をお答え下さい。（1つに 印）

- | | | |
|----------------|---------|---------|
| 1 要介護認定を受けている | 1 要支援 1 | 5 要介護 3 |
| 2 要介護認定を受けていない | 2 要支援 2 | 6 要介護 4 |
| | 3 要介護 1 | 7 要介護 5 |
| | 4 要介護 2 | |

問6 現在あなたが生活している場所はどこですか。（1つに 印）

- | | | |
|------------|-------------|-------------|
| 1 自宅に住んでいる | 2 施設で生活している | 3 病院に入院している |
|------------|-------------|-------------|

下の「自宅^{じたく}で生活^{せいかつ}している方^{かた}へ」にお進みください。 106ページの「自宅・施設^{じたく しせつ}で生活^{せいかつ}している方^{かた}へ」にお進みください。 109ページの「入院^{にゅういん}中の方^{かた}へ」にお進みください。

自宅^{じたく}で生活^{せいかつ}している方^{かた}へ
 （以下の設問は、問6で「1 自宅^{じたく}に住^すんでいる」と答えた方^{かた}がお答えください。）

問7 あなたのご自宅は、次のうちどれですか。（1つに 印）

- | | |
|---------------------------|----------------------------------------------------------|
| 1 持ち家 ^{もちいえ} | 3 公営住宅 ^{こうえいじゅうたく} （県営・市営 ^{けんえい しえい} ） |
| 2 借家・アパート ^{しゃくや} | 4 その他 ^た |

問8 現在、一緒に暮らしている人は誰ですか。（あてはまるものすべてに 印）

- | | | |
|-------------------------|--------------------------------|-----------------------|
| 1 配偶者 ^{はいぐうしゃ} | 6 兄弟 ^{きょうだい} | 11 祖母 ^{そぼ} |
| 2 父親 ^{ちちおや} | 7 姉妹 ^{しまい} | 12 孫 ^{まご} |
| 3 母親 ^{ははおや} | 8 息子の配偶者 ^{むすこ はいぐうしゃ} | 13 友達 ^{ともだち} |
| 4 息子 ^{むすこ} | 9 娘の配偶者 ^{むすめ はいぐうしゃ} | 14 その他 ^た |
| 5 娘 ^{むすめ} | 10 祖父 ^{そふ} | |

続けて次の「自宅・施設^{じたく しせつ}で生活^{せいかつ}している方^{かた}へ」の設問にお答えください。

じたく しせつ せいかつ かた
自宅・施設で生活している方へ

(以下の設問は、問6で「1 自宅に住んでいる」「2 施設で生活している」と答えた方がお答えください。)

と
 問9 次にあげるいろいろな「生活の場」のうち、今後暮らしたいと思うのはどれですか。
 (1つに 印)

- 1 家族と一緒に自宅で暮らしたい
- 2 一人暮らしや結婚のために家を借りたい
- 3 専門の職員がいて共同生活ができる施設を利用したい
- 4 生活の訓練をするための施設やサービスを利用したい
- 5 病院に入院したい
- 6 その他

と
 問10 平日の昼間を主にどこでお過ごしですか。(1つに 印)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 自宅 | 7 大学・短大・専門学校 |
| 2 保育所 | 8 職場 |
| 3 幼稚園 | 9 通所施設 |
| 4 障害児のための学校 | 10 入所施設 |
| 5 学校の特殊学級 | 11 その他 |
| 6 学校の普通学級 | |

と
 問11 問10で8と回答された「仕事をしている方」におうかがいします。

(1) 就労先は次のどれですか。(1つに 印)

- | | |
|--------------|-------------------|
| 1 民間企業 | 4 福祉的就労(授産施設・作業所) |
| 2 官公庁・団体 | 5 その他 |
| 3 自営業(家業を含む) | |

(2) 現在の仕事の就労期間はどのくらいですか。 <平成18年7月1日現在>

()年(1年未満の場合は「0」と記入してください。)

(3) あなたは現在の仕事や職場に満足していますか。

こうもく (項目ごと1つに 印)	まんぞく 満足 している	どちらかと いえば満足 している	どちらかと いえば不満 である	ふまん 不満である
こよう けいたい 雇用の形態	1	2	3	4
しごと ないよう 仕事の内容	1	2	3	4
しよくば しせつ せつび めん 職場の施設や設備の面	1	2	3	4
しよくば にんげんかんけい めん 職場の人間関係の面	1	2	3	4
しゅうろう しょうにゅう 就労による収入	1	2	3	4
しよくば 職場でのサポート	1	2	3	4

問12 現在、仕事をされていない方におうかがいします。

仕事をされていないのはどういった理由からですか。(主なもの3つまでに 印)

- 1 びょうき しょうじょう
病気の症状が辛い
- 2 ひとづ あ にがて
人付き合いが苦手
- 3 しごと おぼ しんばい
仕事が覚えられるかが心配
- 4 たいりょく
体力がついていかない
- 5 ほかにしたいことやしなければならないことがある(家事・育児・通学など)
- 6 はたら ひつようせい かん はたら
働く必要性を感じない、または働きたくない
- 7 しゅうしよくかつどう やと
就職活動をしなくても雇ってもらえない
- 8 じぶん しょうろうじょうけん
自分にあった就労条件がない
- 9 た
その他

とい こんご にちちゅう おも じるし
問13 今後、日中はどのようなことをしていきたいですか。(主なもの3つまでに 印)

- 1 せいしゃいん じゅうぎょういん したら
正社員・従業員として働きたい
- 2 ぱーと・りんじ じぶん したら じかん したら
パート・臨時・アルバイトなど自分が働ける時間は働きたい
- 3 しょくぎょう つ ぎじゅつ み
職業に就くための技術を身につけたい
- 4 かぎょう じえいぎょう のうぎょう てつだ
家業(自営業や農業など)を手伝いたい
- 5 じゅざんしせつ しょうき ほんさぎょうしょ かよ
授産施設・小規模作業所に通いたい
- 6 かじ
家事をしたい
- 7 がっこう かよ
学校に通いたい
- 8 びょういん かよ
病院に通いたい
- 9 たいけあ かよ
デイケアに通いたい
- 10 おな しょうがい どうし かつどう あつ かよ
同じ障害のある人たち同士の活動・集まりに通いたい
- 11 た
その他

とい ちいき ひと つ あ おも じるし
問14 地域の人とどのようなお付き合いをされていますか。(主なもの3つまでに 印)

- 1 あ とぎ
会った時にはあいさつをする
- 2 せけんばなし
世間話をする
- 3 いっしょ あそ
一緒に遊ぶ
- 4 ちょうないかい こ かい ちいきかつどう いっしょ
町内会や子ども会などの地域活動を一緒にする
- 5 スポーツやサークル活動を一緒にする
- 6 がっこうぎょうじ さんか
学校行事に参加する
- 7 た
その他
- 8 つ あ
付き合いをしていない

とい すす
8ページの問18に進んでください。

にゅういんちゆう かた
入院中の方へ

(以下の設問は、問6で「3 病院に入院している」と答えた方がお答えください。)

とい こんご たいいん じょうけん ひつよう おも
問15 今後、退院するためにどのような条件が必要だと思いますか。

(あてはまるものすべてに じるし 印)

- 1 ちんたいじゅうたく す いえ じゅんび
賃貸住宅など住む家を準備すること
- 2 しえん じゅうたくしせつ りよう
支援スタッフのいる住宅施設を利用すること
- 3 しごと つつ じゅんび
仕事に就くこと、またはそのための準備をすること
- 4 かよ ばしよ
通えるなじみの場所があること
- 5 パートナーや友人など理解者がいること
- 6 せいかつ かね
生活するためのお金があること
- 7 ほしょうにん (アパートや施設利用などの契約時に必要) がいること
- 8 しょくじ じゅんび せんたく そうじ かじ てつだ ひと
食事の準備や洗濯・掃除など家事を手伝ってくれる人がいること
- 9 きんせんかんり てつだ ひと
金銭管理を手伝ってくれる人がいること
- 10 たいちょう ふくやく の アドバイスをくれる人がいること
- 11 どんなものが必要なのか相談に乗ってくれる人がいること
- 12 きんきゅうじ たす ひと
緊急時に助けてくれる人がいること
- 13 とく
特にない
- 14 た
その他

とい つぎ せいかつ ば こんご く かんきょう りよう
問16 次にあげるいろいろな「生活の場」のうち、今後、暮らしたい環境や利用してみたい施設はどれですか。(1つに じるし 印)

- 1 いま たいいん
今のままでよい(退院したくない)
- 2 かぞく いっしょ じたく く
家族と一緒に自宅で暮らしたい
- 3 ひとりぐ けっこん いえ か
一人暮らしや結婚のために家を借りたい
- 4 せんもん しょくいん きょうどうせいかつ しせつ りよう
専門の職員がいて共同生活ができる施設を利用したい
- 5 せいかつ れんしゅう をするための施設やサービスを利用したい
- 6 た
その他

問17 今後、退院したら日中はどのようなことをしていきたいですか。
(主なものを3つまでに 印)

- 1 正社員・従業員として働きたい
- 2 パート・臨時・アルバイトなど自分が働ける時間は働きたい
- 3 職業に就くための技術を身につけたい
- 4 家業(自営業や農業など)を手伝いたい
- 5 授産施設・小規模作業所に通いたい
- 6 家事をしたい
- 7 学校に通いたい
- 8 病院に通いたい
- 9 デイケアに通いたい
- 10 同じ障害のある人たち同士の活動・集まりに通いたい
- 11 その他

ここからの設問は、全員の方がお答えください。

医療・保健についておうかがいします

問18 健康状態はいかがですか。(1つに 印)

- | | |
|-----------|-------------|
| 1 健康である | 3 あまり健康ではない |
| 2 まあ健康である | 4 健康ではない |

問19 最近の健康状態で、感じていることは何ですか。(あてはまるものすべてに 印)

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 体力の衰えを感じる | 6 物忘れがひどくなった |
| 2 何をしても疲れやすくなった | 7 気分が落ち込むことが多い |
| 3 肥満が気になる | 8 特に感じていることはない |
| 4 歯の具合がよくない | 9 その他 |
| 5 ふだんのストレスがたまっている | |

問20 あなたは通院していますか。また、通院している方は、どれくらいの頻度で通院していますか。(1つに 印)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 週2回以上通院している | 4 月1回程度通院している |
| 2 週1回程度通院している | 5 通院していない |
| 3 月2回程度通院している | |

主な介助者についておうかがいします

問21 主な介助者はどなたですか。(1つに 印)

- | | | |
|-------|----------|------------|
| 1 配偶者 | 7 姉妹 | 13 友達 |
| 2 父親 | 8 息子の配偶者 | 14 ホームヘルパー |
| 3 母親 | 9 娘の配偶者 | 15 施設職員 |
| 4 息子 | 10 祖父 | 16 その他 |
| 5 娘 | 11 祖母 | 17 誰もいない |
| 6 兄弟 | 12 孫 | |

問22 主な介助者の年齢はおいくつですか。(1つに 印)

- | | | |
|----------|----------|--------------|
| 1 20歳未満 | 5 50～59歳 | 9 知らない |
| 2 20～29歳 | 6 60～69歳 | 10 介助者は特にいない |
| 3 30～39歳 | 7 70～79歳 | |
| 4 40～49歳 | 8 80歳以上 | |

問23 主な介助者に介護・援助してもらえなくなった場合、どのようにしたいと思いますか。(あてはまるものすべてに 印)

- 1 ホームヘルプ・デイケア・ショートステイ等を頼む
- 2 家族・親戚に頼む
- 3 知人・友人・近所の人に頼む
- 4 ボランティアに頼む
- 5 施設や病院を利用する
- 6 その他

福祉サービスについておうかがいします

問24 あなたは次の制度や事業を知っていますか。また利用したいですか。

ご利用の施設などの種別がわからない場合は、別紙「田辺市障害者施設一覧表」でご確認ください。

制度や事業	知っていますか？ (どちらかに 印)	利用したいですか？ (どれかに 印)
ホームヘルプサービス事業 ホームヘルパーが自宅に訪問し、食事やそうじなどの生活支援を行う事業	1 知っている 2 知らない	1 利用している 2 利用したい 3 利用したくない 4 わからない
通所介護(デイケア) 自宅にいる人が通所し、交流や趣味・創作活動などを通して、日常生活の訓練や社会参加を促進していく事業	1 知っている 2 知らない	1 利用している 2 利用したい 3 利用したくない 4 わからない
短期入所事業(ショートステイ) 自宅にいる人が、入院の必要はないが一時的に自宅での生活が困難なとき、その生活を支えるために生活訓練施設などを1週間程度利用できる事業	1 知っている 2 知らない	1 利用している 2 利用したい 3 利用したくない 4 わからない
地域生活援助事業(グループホーム) 4～9人程度の障害のある人同士が世話人の支援のもと助け合いながら生活する住居	1 知っている 2 知らない	1 利用している 2 利用したい 3 利用したくない 4 わからない
生活訓練施設 将来の自立生活にむけて、集団生活の中で生活の練習をするための施設	1 知っている 2 知らない	1 利用している 2 利用したい 3 利用したくない 4 わからない
福祉ホーム 家庭環境・住宅事情などのため、住居の確保が難しい方に居室を提供するとともに、社会復帰のための指導も行う施設	1 知っている 2 知らない	1 利用している 2 利用したい 3 利用したくない 4 わからない

<p>せいど じぎょう 制度や事業</p>	<p>し 知っていますか？ (どちらかに じるし 印)</p>	<p>りよう 利用したいですか？ (どれかに じるし 印)</p>
<p>きゅうごしせつ 救護施設 しんたい せいしん しょうがい けいぎいてき 身体や精神に障害があり、経済的な もんだい ふく にちじょうせいかつ 問題も含めて日常生活をおくるのが こんなん ひと けんこう あんしん せいかつ 困難な人たちが、健康に安心して生活 するのための保護施設</p>	<p>1 し 知っている 2 し 知らない</p>	<p>1 りよう 利用している 2 りよう 利用したい 3 りよう 利用したくない 4 わからない</p>
<p>つうしょじゅざん しせつ しょうきぼじゅざん しせつ 通所授産施設・小規模授産施設・ 小規模作業所 きほんてき さぎょう けいけん 基本的な作業を経験することによって しごと つ ちから 仕事に就くための力をつけていく れんしゅう ば 練習の場</p>	<p>1 し 知っている 2 し 知らない</p>	<p>1 りよう 利用している 2 りよう 利用したい 3 りよう 利用したくない 4 わからない</p>
<p>せいしんしょうがいしゃ ちいきせいかつしえん 精神障害者地域生活支援センター ちいき せいかつ かた あんしん 地域で生活している方が安心して せいかつ にちじょうせいかつ しゅうろう 生活できるよう日常生活や就労、 せいど サービスのりよう 制度やサービスの利用などについて そうだん う しえん 相談を受け支援していくところ</p>	<p>1 し 知っている 2 し 知らない</p>	<p>1 りよう 利用している 2 りよう 利用したい 3 りよう 利用したくない 4 わからない</p>
<p>しゃかいてきおうくねんじぎょう 社会適応訓練事業 せいしんしょうがい りかい ぶか 精神障害に理解が深く、その社会的 じりつ ねつ い も しょうりよく じぎょうしよ 自立に熱意を持った協力事業所に おいて じっさい はたら ことによつて、しごと にひつよう ちから 必要な力をつけていくための練習 を おこな じぎょう きかんせいげん げつ たいい 行う事業(期間制限6か月を単位 にさいちよう ねん に最長1年)</p>	<p>1 し 知っている 2 し 知らない</p>	<p>1 りよう 利用している 2 りよう 利用したい 3 りよう 利用したくない 4 わからない</p>
<p>ちいきふくしけんりようごじぎょう 地域福祉権利擁護事業 しょうがい ふくし りよう 障害のために福祉サービスの利用につ いて はんたん がつきにくい場合や手続きが むずか ばあい てつだ 難しい場合、そのお手伝いをする事業 (ゆうりょう 有料)</p>	<p>1 し 知っている 2 し 知らない</p>	<p>1 りよう 利用している 2 りよう 利用したい 3 りよう 利用したくない 4 わからない</p>
<p>せいねんこうけんせいど 成年後見制度 しょうがい はんたんのうりよく ぶじゅうばん 障害により判断能力が不十分で、 きんせんかんり など ができない場合に、ざいせんかん 理および身 上 監護に かんする けいやくとう 等の ほうりつこういせんばん えんじよ せいど 法律行為全般を援助する制度</p>	<p>1 し 知っている 2 し 知らない</p>	<p>1 りよう 利用している 2 りよう 利用したい 3 りよう 利用したくない 4 わからない</p>

問25 あなたは、生活しやすくなるためにどんな制度・サービスが必要だと思いますか。
 (項目ごとに必要、必要でない、わからないのどれかに○印)

福祉施策	必要	必要でない	わからない
保証人がいなくても家が借りられるような制度	1	2	3
専門の職員がいて共同生活ができる施設	1	2	3
自立生活の練習をするための施設	1	2	3
入院費や通院費の負担を軽くする制度	1	2	3
調子が急に悪くなった時に対応してくれる病院	1	2	3
必要なときは、往診や訪問相談をしてもらえる体制	1	2	3
精神医療や福祉サービスなどの情報が手軽にわかること	1	2	3
就労の練習のために通う施設	1	2	3
日中を安心して過ごせる場	1	2	3
生きがい・趣味を持てる場	1	2	3
手ごろな金額の配食サービス	1	2	3
障害を理解してくれる職場を増やすような取り組み	1	2	3
障害のある人の就労・復職を支援する相談窓口	1	2	3
専門的な就労支援員(ジョブコーチ等)の配置・増員	1	2	3
仕事に少しずつなれていけるための制度	1	2	3
学校教育での心の病気やケアについての学習の機会	1	2	3
地域の人と自然な交流ができる場・機会	1	2	3
通院や買い物などに付き添ってくれるサービス	1	2	3
手ごろな金額で利用できる交通・移動手段	1	2	3
その他必要なこと()			

問26 障害者自立支援法の成立により、主な障害福祉サービスは、原則としてサービスの利用量に応じた個人負担(1割)を支払うことになりました。あなたのお気持ちは次のどれにあてはまりますか。(ただし所得に応じて負担上限や軽減措置があります)(1つに印)

- 1 個人負担が増えてもサービスを利用したい
- 2 利用をやめたり、控えることを考えたい
- 3 わからない
- 4 その他

問27 利用料が必要なサービスを利用する場合、月いくらまでなら払ってもいいと
 考えますか。(1つに 印)

- | | | | |
|---|-------|---|-------|
| 1 | 5千円未満 | 4 | 3万円未満 |
| 2 | 1万円未満 | 5 | 3万円以上 |
| 3 | 2万円未満 | | |

問28 あなたの世帯の主な収入源は何ですか。(主なもの2つまでに 印)

- | | | | |
|---|---------|---|-------|
| 1 | 給料・賃金 | 5 | 財産収入 |
| 2 | 公的手当 | 6 | 年金 |
| 3 | 事業収入 | 7 | その他 |
| 4 | 家族からの援助 | 8 | 収入はない |

生活全般についておうかがいします

問29 悩みや困ったことを相談するのは誰ですか。(主なもの5つまでに 印)

- | | | | |
|---|--------|----|--------|
| 1 | 家族及び親族 | 8 | 民生児童委員 |
| 2 | 近所の人 | 9 | 障害者相談員 |
| 3 | 友人及び知人 | 10 | 学校の先生 |
| 4 | 専門相談機関 | 11 | 職場の人 |
| 5 | 施設の職員 | 12 | その他 |
| 6 | 医者 | 13 | 誰もいない |
| 7 | 障害者団体 | | |

問30 現在どのくらいの頻度で外出していますか。(1つに 印)

- | | | | |
|---|----------|---|--------------------|
| 1 | 毎日 | 5 | ごくたまに(月に2~3回など不定期) |
| 2 | 週5~6日くらい | 6 | ほとんど外出しない |
| 3 | 週3~4日くらい | 7 | その他 |
| 4 | 週1~2日くらい | | |

問31 主に何の目的で外出していますか。(あてはまるものすべてに 印)

- | | | | | | |
|---|-----|---|----------|---|---------------|
| 1 | 通院 | 4 | 友達の家への訪問 | 7 | 趣味の活動 |
| 2 | 買い物 | 5 | 障害者団体の活動 | 8 | 施設(作業所・デイケア等) |
| 3 | 散歩 | 6 | 地域の行事 | 9 | その他 |

問32 外出する上で特に不安に思ったり、困ったりすることは何ですか。
 (あてはまるものすべてに 印)

- 1 健康や体力に自信がない
- 2 外出の際、援助を頼める人が身近にいない
- 3 外出先で困ったとき、援助してくれる人がいない
- 4 外出の際、周囲の人の目が気になる
- 5 道がわかりにくい、もしくは、場所や地名などの案内表示がなかったりするなどわかりにくい
- 6 バスや鉄道が利用しにくい
- 7 その他

問33 障害のある人が安心して暮らしていくために、どのような取り組みが必要だと考えますか。(主なもの5つまでに 印)

- 1 何でも相談できる窓口をつくるなど相談体制の充実
- 2 サービス利用の手続きの簡素化
- 3 行政からの福祉に関する情報提供の充実
- 4 保健や福祉の専門的な人材の育成と資質の向上
- 5 参加しやすいスポーツ・サークル・文化活動の充実
- 6 いろいろなボランティア活動の育成
- 7 在宅での生活や介助がしやすいよう、保健・医療・福祉のサービスの充実
- 8 リハビリ・生活訓練・職業訓練などの通所施設の整備
- 9 地域でともに学べる保育・教育内容の充実
- 10 職業訓練の充実や働く場所の確保
- 11 障害の有無にかかわらず、住民同士がふれあう機会や場の充実
- 12 利用しやすい道路・建物などの整備・改善
- 13 障害に配慮した公営住宅や、グループホームの整備など、生活の場の確保
- 14 災害のときの避難誘導體制(緊急通報システムなど)の整備
- 15 差別や偏見をなくするための福祉教育や広報活動の充実
- 16 本人や家族の積極性
- 17 その他

問34 サービスに関する情報をどこから入手していますか。
(主なものを3つまでに 印)

- | | |
|--------------|-------------------------|
| 1 広報田辺 | 6 家族・親族 |
| 2 学校・職場・施設 | 7 専門相談機関 (福祉事務所、児童相談所等) |
| 3 テレビ・ラジオ・新聞 | 8 ヘルパー |
| 4 病院・診療所 | 9 ボランティア |
| 5 障害者団体 | 10 その他 |

問35 地震などの災害が起こったときの避難場所を知っていますか。(1つに 印)

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

問36 あなたは、災害が起こったとき1人で避難することができますか。(1つに 印)

- | | | |
|-------|--------|---------|
| 1 できる | 2 できない | 3 わからない |
|-------|--------|---------|

問37 日常生活において、障害があるために差別や偏見、疎外感を感じることはありませんか(1つに 印)

- | | |
|-----------|----------------|
| 1 よく感じる | 3 ほとんど感じたことはない |
| 2 ときどき感じる | 4 まったく感じたことはない |

問38 問37で「1 よく感じる」、「2 ときどき感じる」と回答した方におうかがいします。よろしければどんなことがあったのか教えてください。

たとえば、理由なく暴力を受けた、悪口を言われた、意見を聞いてもらえなかったなど

田辺市障害者施設一覧表

施設種別		施設名	
身体障害者	授産施設	ふたば作業所	
	小規模授産施設	龍の里作業所	
	小規模作業所	アルファ田辺	
	福祉ホーム	田辺くじら共同作業所	
知的障害者	デイサービス	ふたば神島ホーム	
		デイサービスほっとつや	
	ショートステイ	デイサービス第二のぞみ園	
		のぞみ園	
		第二のぞみ園	
		ふたば第二作業所プチショート	
	グループホーム	中辺路白百合学園	
		あすなる平瀬の郷	
		ふたば文里ホーム	
		ふたばもりもりホーム	
		ふたば磯間ホーム	
		神島台グループホーム	
		ふたばゆったりホーム	
		ハイツふたば	
		やまびこ五味	
		やまびこ木守	
		やまびこダカーポ	
		やまびこ井の木	
		やまびこふなっこ	
		やまびこ小川	
	白百合高原ホーム		
	更生施設(入所)	こどうの家	
		中辺路白百合学園	
		のぞみ園	
		第二のぞみ園	
	授産施設 小規模授産施設 小規模作業所	あすなる木守の郷	
		あすなる平瀬の郷	
		ふたば第二作業所	
		ふたば磯間分場	
		ふたば第三作業所	
		ふたば第四作業所	
		障害者労働自立センター	
	はまゆう作業所		
	ささゆり作業所		
	児童	デイサービス	ほうかごキッズ
			通園ありんこ
精神障害者	グループホーム	クローバーホーム	
		サンヒルズ	
		サンフラワー	
	生活訓練施設	ゆうあいホーム	
	授産施設 小規模授産施設 小規模作業所	やおき工房	
古道ヶ丘			
八モニティ			
第二八モニティ			

田辺市障害者計画及び障害福祉計画策定に係るアンケート調査報告書

平成 19 年 3 月

発 行 : 田辺市
編 集 : 田辺市やすらぎ対策課
住 所 : 〒646-0031
和歌山県田辺市湊 1619-8
電 話 : 0739-26-4902
F A X : 0739-25-3994
